

研究実施のお知らせ

2025 年 06 月 04 日 ver.1.0

2025 年 06 月 08 日 ver.2.0

研究課題名

眼科領域に発生した節外性辺縁帯リンパ腫の臨床病理学的検討

研究の対象となる方

2012 年 1 月から 2025 年 7 月の間に島根大学医学部附属病院で、眼科領域に発生した節外性辺縁帯リンパ腫と診断された方

研究の目的・意義

節外性辺縁帯リンパ腫は、粘膜関連リンパ組織に由来する低悪性度 B 細胞性リンパ腫であり、消化管をはじめとする多様な臓器に発生します。特に眼科領域では結膜、眼窩、涙腺などに生じることが知られ、欧米やアジアを含めた地域で一定数の報告があります。しかしながら、眼科領域の節外性辺縁帯リンパ腫の症例数は依然として限られており、わが国における臨床病理学的特徴の集約的な検討は不十分です。また、腫瘍の発生部位ごとの組織学的特性、免疫染色パターン、生存期間との関連性などの詳細は十分に明らかにされていません。

本研究では島根大学で診断された眼科領域に発生した節外性辺縁帯リンパ腫症例を対象とし、その臨床経過と病理所見を包括的に評価することで、診断の質向上および治療方針の立案に寄与することを目指します。

研究の方法

1) 研究方法

眼科領域に発生した節外性辺縁帯リンパ腫の症例について、臨床情報と病理組織診断（HE 染色、免疫染色）、フローサイトメトリー検査結果を比較し、検討します。

2) 使用する試料

- ・病理組織診断標本（HE 染色、免疫染色）

使用する情報

カルテおよび病理診断システムから研究対象者の次のデータを収集します。

- ・診断時の年齢、性別
- ・臨床症状

- ・病理組織診断結果
- ・フローサイトメトリー検査結果

3) 情報の保存

本研究に使用した情報は、研究結果の最終報告を行ってから 10 年間保存いたします。なお、保存した情報は本研究のみに用い、他の目的では使用しません。

研究の期間

2025 年 7 月 25 日～2030 年 3 月 31 日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関で行います。

島根大学医学部附属病院

研究責任者：

島根大学医学部病態病理学 新野大介

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025 年 12 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部病態病理学 新野大介
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話 0853-20-2136